

伊勢市グループウェアシステム更新等に関する 情報提供依頼書（RFI）

令和8年7月

目次

1. 概要.....	3
(1) 背景と目的.....	3
(2) 情報収集の範囲.....	3
(3) 更新スケジュール.....	3
(4) 諸注意.....	3
2. 現行システムの概要.....	3
(1) 現行システムの利用サービス.....	3
(2) 利用数量等（令和8年6月30日現在）.....	3
(3) 利用環境.....	3
(4) 現行システムの運用について.....	4
3. 現行システム等の課題.....	5
4. 次期システムの導入及び将来の展望に係る検討.....	5
(1) サービス利用方式及びコスト適正化.....	5
(2) 外出先からの安全な利用.....	5
(3) グループウェア専用システムと統合型オフィスツールとの比較.....	5
5. システム要件等.....	5
(1) システム構築要件.....	6
(2) システム利用要件.....	6
6. 情報提供依頼事項.....	6
(1) システムの機能について.....	6
(2) 外出先での利用.....	6
(3) 構築スケジュール・研修計画.....	7
(4) 実績.....	7
(5) 実現可能性.....	7
(6) 統合型オフィスツールの導入検討.....	7
(7) 参考見積.....	7
(8) サービス利用料の支払方法について.....	8
(9) その他.....	8
7. 情報提供要領.....	8
(1) 様式.....	8
(2) 質問.....	8
(3) 提出媒体.....	8
(4) 提出方法.....	9

(5) 連絡先.....	9
(6) 受付期間.....	9
(7) その他.....	9
8. その他.....	9

1. 概要

(1) 背景と目的

伊勢市では現在、行政情報（内部情報系）システムとして、財務会計、文書管理、電子決裁、人事給与、庶務事務、グループウェア等のシステムをクラウド方式によるサービス利用形態で運用しています。このうち、グループウェアシステム（以下「本システム」という。）については、令和9年9月末で利用期限を迎えることから更新を計画しています。

本情報提供依頼（以下、「本RFI」という。）は、今後の発注内容を検討するため、各種情報や提案、資料の収集を実施するものです。

(2) 情報収集の範囲

本RFIは、システム更新業務及び更新後のサービス利用・運用支援について、並びにグループウェア専用システム（または個別ソリューション）と統合型オフィスツールとを比較することについて、情報収集の範囲とします。

なお、本システム専用の通信回線（敷設する場合）以外の通信回線については、本RFIの範囲に含みません。

(3) 更新スケジュール

本システムは、令和8年度にプロポーザルまたは入札を実施して契約し、令和9年9月末までに試行運用を含めて更新したうえで、令和9年10月から本運用を開始する想定です。

(4) 諸注意

本RFIは、今後のスケジュール、事業の範囲、事業の実施そのものを保証するものではありません。本RFI記載の要求事項についても、あくまで現段階での想定であり、当市として意思決定されたものではありません。

本RFIは、更新の検討を行うための情報を集めるものであり、情報提供の有無及び回答内容は、今後の業者選定とは一切関係ありません。なお、情報提供のない事業者が、選定に対して不利となることもありません。

2. 現行システムの概要

現行システムは、クラウド（LGWAN-ASP）方式によるサービス利用形態で利用しています。

(1) 現行システムの利用サービス

サイボウズ株式会社 Garoon for LGWAN

(2) 利用数量等（令和8年6月30日現在）

- | | |
|------------|-------------------------------|
| ・アカウント数 | 使用 2,458 件/最大 2,640 件 |
| ・ディスク容量 | 使用 約 400GB/最大 1,320GB |
| ・メールアカウント数 | 2,443 個（個人メール）、212 個（グループメール） |
| ・稼働時間 | 24 時間 365 日（メンテナンスを除く） |

(3) 利用環境

- | | |
|---------|---|
| ・端末台数 | 約 1,400 台（現行システムを利用できる LGWAN 系端末の台数） |
| ・端末スペック | OS：Windows11 Pro、CPU：Intel Core i3-8100T～Core 5 120U、 |

メモリ：8GB・16GB、ストレージ：HDD 500GB・SSD 256GB

・各種ソフトウェア・ツール

オフィスソフトウェア	JUST Office 4 または 5 及び Excel 2024 LTSC
チャットツール	LoGo チャット
オンライン申請ツール	LoGo フォーム
生成 AI ツール	LoGo AI アシスタント、QommonsAI

・ネットワーク構成

本市のネットワークは、基本的に本庁舎を中心にスター型となっており、スター型の先に一部ツリー型があります。

出先施設との接続は、光専用線（CATV）、フレッツ VPN ワイド、CATV 網、自前光専用線で行っています。

LGWAN 及びインターネットには、本庁舎から接続しています。

※ネットワークシステムは、グループウェアシステムと同時期（令和 9 年 9 月末）に別途更新予定。

・ネットワークモデル

現在の本市のネットワーク三層分離モデルは、 α モデルです。

※将来的に α' , β , β' モデルのいずれかへ移行することを検討中。令和 9 年 9 月末に実施するネットワークシステムの更新と同時に実施するかは未定。

・その他

Web 会議ツールは Zoom ライセンスを保有していますが、本市ネットワーク環境とは別のインターネット環境から Web 会議用端末により利用しています。

(4) 現行システムの運用について

- ・ 利用者情報について、随時は手動で登録しており、年度切替時は現在運用している内部情報システム IPKNOWLEDGE（富士通 Japan 株式会社）から抽出した CSV ファイルを用いて組織情報とともに一括登録しています。
- ・ シングルサインオンについては、グループウェアシステムの認証情報を内部情報システムに連携しています。また、アクティブディレクトリの認証情報をグループウェアシステムには連携していません。
- ・ グループウェアシステムにおいて、内部情報システムにおける未処理の電子決裁の件数、未処理の電子供覧の件数、未確認通知の件数を表示するようにカスタマイズしています。
- ・ メールについて、110 件程度の所属アカウント（グループメール用アカウント）はシステム内でのやり取りのほか LGWAN メールとしても利用しており、その他のグループメール用アカウント及び個人用アカウントについてはシステム内でのやり取りのみに利用しています。また、メールサーバー機能はネットワークシステムにて別途構築しており、グループウェアシステムの調達の範囲に含めていません。
- ・ 現行システムで主に利用している機能は、個人メール、グループメール（LGWAN メール）、スケジュール管理、設備予約、掲示板、ファイル共有、アドレス帳です。

3. 現行システム等の課題

現行システムの導入後、デジタル技術を活用した新しい働き方が急速に推進され、グループウェアシステム等において以下の課題があります。

① コミュニケーションツールの多様化

グループウェアシステムとは別にチャットツールを導入し、コミュニケーションの迅速化を図っている。これに伴い、グループウェアシステムにおいて利用しなくなった機能（2.(4)の4点目以外の機能）がある。

② 外出先でのスケジュール確認

システムをインターネットから利用できないため、出張・現場などの外出先でスケジュールの把握ができない。

③ オフィスソフトウェアのクラウド化及び高機能化

オフィスソフトウェアについて、現在は買い切り型のライセンスを調達して利用しているが、開発メーカーの提供形態がサブスクリプション型のクラウドサービスに移行しつつある。また、スケジュール管理、ファイル共有、メールといったグループウェアシステムと類似した機能や、チャット、Web 会議、生成 AI といったツールも含んだ統合型オフィスツールとして提供されている。

④ ネットワークシステムの更改

グループウェアシステムの更改と同時期にネットワークシステムの更改を実施する予定であるが、本 RFI によるグループウェアシステムの比較検討を踏まえて、新しいグループウェアシステムを運用できるネットワーク構成にする必要がある。

なお、ネットワークシステムの更改については本 RFI の範囲外であるが、システムを利用するために必要となる構成について、情報提供を依頼する。

4. 次期システムの導入及び将来の展望に係る検討

(1) サービス利用方式及びコスト適正化

保有資産の抑制及び BCP の観点等から、クラウド方式でのサービス利用形態での更新とします。また、カスタマイズを行わず、提供されるシステムを利用することにより、経費の抑制を図ります。

(2) 外出先からの安全な利用

外出先で使用する機器内にデータを残さず、本人認証や通信の安全性などのセキュリティを確保したうえでシステムを利用できるようにすることを目指します。

(3) グループウェア専用システムと統合型オフィスツールとの比較

将来的なネットワークモデルの移行及びそれに伴うクラウドサービスの利用を見据え、「グループウェア専用システムと既存ツールを組み合わせで利用」と「統合型オフィスツール（Microsoft 365 や Google Workspace）を利用」について、機能・コストを横並びで比較検討することを考えています。

5. システム要件等

この項目は、想定の変換要件です。

RFI の結果により内容を変更することがあるため、幅広く情報の提供をお願いします。

(1) システム構築要件

- ・ メンテナンス時を除いて、24 時間 365 日稼働するシステムであること。
- ・ 専用の回線を敷設する必要がある場合は、構築業務に含むこと。
- ・ 現行システムからのデータ移行については、不要とする。
- ・ システム管理者向け 8 名、一般利用者向け 150 名に操作研修を実施すること。
実施形態は、伊勢市役所本庁舎内の会議室で、対面での研修とする。
- ・ システムの機能及び操作に関する説明動画やマニュアルを提供すること。なお、提案事業者が独自に動画やマニュアルを作成する場合、システムの運用開始後に市が職員向け研修を実施することがあることを踏まえて作成してください。
(頻繁に利用する機能や重要な機能の丁寧な操作説明を記載する、ドキュメントを編集可能な形式で提供する等)

※ 機能については様式 3 により回答をお願いします。

(2) システム利用要件

- ・ システムのバージョンアップはすべて無償にて行うこと（メジャーバージョンアップを含む）。
- ・ 本システム稼働のための保守を行うこと。また、提供機器の故障、システムの不具合にはすべて対応すること。
- ・ 利用端末において常に最新の OS やブラウザ等のプラットフォームで動作するよう、速やかに対応すること。
- ・ 問い合わせ対応、職員の異動や新規追加、登録削除に関する設定を支援すること。

6. 情報提供依頼事項

(1) システムの機能について

システム機能検討の参考とするため、様式 3「機能調査票」について、回答をお願いします。なお、各機能について、複数のソリューションの導入により実現することを可とします。

また、グループウェア専用システム（複数のソリューションの導入により実現する場合を含む）の更新に伴い、2.(3)の 3 点目に掲げる各種ソフトウェア・ツールを他のものに切り替える場合は、その内容を記載し、後述する参考見積書にも経費を計上してください。

(2) 外出先での利用

外出先からグループウェアシステムに登録されたスケジュールを閲覧することについては、実現を強く希望しています。実現方法、外出先から利用する方法、スケジュール閲覧の他に利用できる内容、セキュリティに係る内容（使用端末にデータを残さない、本人認証等）、ネットワーク構成等について情報提供をお願いします。また、使用端末の所有者が、市であるか個人であるかで上記の内容が異なるときは、それぞれの場合についてセキュリティ対策や設定の変更点等の説明をお願いします。

なお、外出先からの同時接続に上限がある場合は、同時接続数 100 を基本とし、利用権限の操作（付与、削除、他者への付け替え）等の運用手段についても情報提供を

お願いします。合わせて、本市と同規模（人口 10 万人前後）の自治体における、同時接続数や運用形態もお知らせください。

本市 LGWAN 系ネットワークからのシステム利用は、接続制限無しとしてください。

(3) 構築スケジュール・研修計画

構築スケジュールを提案してください。また、システム操作研修、動画説明、マニュアルの整備等について、提案してください。

(4) 実績

貴社による構築、導入実績情報をご提供ください。特に当市の規模と同等以上の地方自治体における実績があれば、詳細（構築期間、規模、構築時のポイント等）を記載してください。

(5) 実現可能性

本 RFI の記載事項で、実現困難な要件があれば指摘してください。また、同等の要件を確保できる代替案や、機能要件以外の仕様書の記載内容で対応できない場合は記載内容の修正案を、提案してください。

本 RFI に記載しているもののほかに、より良い運用、コストダウンに繋がるものがあれば提案してください。

(6) 統合型オフィスツールの導入検討

グループウェア専用のシステムから、統合型オフィスツールへの移行を検討するため、以下について情報提供をお願いします。

- ・ 統合型オフィスツールをスモールスタートとして導入し、費用対効果の検証を行い、全庁に展開するための内容やスケジュールについて提案してください。合わせて、必要となるネットワーク環境を提示してください。
- ・ ネットワークモデルの移行にあたり、各モデルにおける利用可否や制約、必要となる要件、統合型オフィスツールにおける追加コスト（例えば、 β モデルを基本として α' や β' の場合に統合型オフィスツール側で追加となる作業や経費）について記載してください。
- ・ 2.(3)に記載する既存ソフトウェアやツールとの連携や重複している機能の整理と、コスト削減について提案してください。
- ・ 導入前の職員研修や導入後の運用支援について、提案してください。

(7) 参考見積

貴社提案のシステム等を導入する場合の費用について、様式 4 により以下の①～③に係る参考見積書の提出をお願いします。なお、ネットワークモデルにより費用が異なる場合は、モデル別に見積もりをお願いします。

契約については、システム更新に係る契約と、その契約の完了後に別途サービス利用に係る契約（60 か月間の長期継続契約）を締結する予定であることから、それを踏まえた見積もりとしてください。

① グループウェアシステム構築、利用に係る経費

グループウェアシステム構築及び利用に係る経費を記載してください。利用契約には、サービス利用に係る費用のほか、運用支援、システムの機能追

加（バージョンアップ）、OS パッチの適用等のセキュリティ対策、専用の回線を敷設する場合は通信料等を含みます。

② 統合型オフィスツールの導入、利用に係る経費（①との比較用）

統合型オフィスツール構築及び利用に係る経費を記載してください。利用契約には、サービス利用のほか、運用支援、システムの機能追加（バージョンアップ）、OS パッチの適用等のセキュリティ対策等を含みます。

①との比較ができるように作成をお願いします。

③ 統合型オフィスツールの導入、利用に係る経費（スモールスタート）

②について、スモールスタートをするための構築及び利用に係る経費を記載してください。利用者数はシステム管理者 8 名、一般利用者 60 名とし、このうちシステム管理者 8 名、一般利用者 20 名を研修対象者とします。

(8) サービス利用契約について

当該年度分のサービス利用料の支払いについて、月払い、四半期払い、半年払い、年度末払いを想定していますが、対応可能な支払方法をご回答ください。

また、「外出先での利用ニーズが増えた場合、利用契約期間中に同時接続数を増やすとき」「利用期間終了後に延長して利用するため、改めて契約をするとき」「利用期間満了までに、途中で契約を終了するとき」の考え方及び費用について、情報提供をお願いします。

(9) その他

今後、本市において将来的に実現することが望ましいと想定される内容等について、記載をお願いします。

7. 情報提供要領

(1) 様式

様式 1 「会社概要シート」

様式 2 「質問票」 ※質問がない場合、提出不要。

様式 3 「機能調査票」

様式 4 「参考見積書」

提供情報・資料一式 ※任意様式

(2) 質問

本 RFI に係る質問は、様式 2 「質問票」を作成の上、下記連絡先に記載のアドレスへ電子メールでお送りください。その際、件名は「グループウェア更新に係る RFI に関する質問-貴社名」としてください。回答は、質問受付後、原則として 3 営業日以内に質問者に電子メールで回答します。

※ 回答が遅れる場合は、その旨連絡します。

※ 質問内容によっては、回答できない場合があります。

※ メール送信後、電話でメールの到着確認を必ず行ってください。

(3) 提出媒体

提供していただく情報及び資料は、以下の形態でお願いします。

① 電子データ 一式

- ・ ファイルは、Microsoft Word/Excel/PowerPoint または PDF 形式としてください。なお、内部資料作成のために加工して利用する場合があるため、可能な限り Microsoft Word/Excel/PowerPoint 形式としてください。
- ・ 提出は、CD または DVD による物理媒体か、大容量ファイル転送システムにより送受信する方法としてください。(USB メモリ及び電子メールによる提出は不可とします。)
- ・ パンフレット等、紙媒体でしか提供できないものについては、紙媒体で提出していただいて構いません。

(4) 提出方法

提供していただく情報及び資料を、下記連絡先へ送付してください。また、送付した旨を電子メールでご連絡ください。

(5) 連絡先

伊勢市情報戦略局デジタル政策課行政情報システム管理係 河野
〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号
TEL 0596-21-5518
E-Mail ise-den@city.ise.mie.jp

(6) 受付期間

質問受付期日 7月30日(木) 17時まで
情報提供受付期日 8月7日(金) 17時まで

(7) その他

- ・ 申込、質問及び情報提供は、すべて日本語でお願いします。その他の連絡事項もすべて日本語で行います。
- ・ すべての情報を網羅することが困難な場合は、一部の範囲での情報提供でも構いません。

8. その他

- ・ 本 RFI に係る資料の作成、提出等に要する費用は情報提供者の負担とします。
- ・ 本市への情報・資料の提供にあたり補足説明の実施を希望される場合は、事前にご連絡の上、日程等を調整してください。
- ・ ご提供いただいた情報については、当組織内で複製・配布をさせていただくことがありますが、貴社に断りなく提供情報のままの状態、第三者へ配布を行うことはありません。ただし、提出された提案書類等については、「伊勢市情報公開条例」に基づき情報公開の対象となりますので、提出される書類において、法人に関する情報(いわゆる企業秘密等に該当するもの)にはその旨明記してください。
- ・ ご提供いただいた情報・資料は、返却しません。
- ・ ご提供いただいた情報・資料に関して、後日、当市から提供者に問い合わせる場合があります。